

□特別養護老人ホーム □短期入所センター（介護保険・介護予防） □デイサービスセンター（介護保険・介護予防・元気デイ・筋力向上トレーニング） □訪問介護センター（介護保険・介護予防） □訪問入浴介護センター（介護保険・介護予防・身体障害者等入浴） □居宅介護支援事務所 □在宅介護支援センター □配食サービス □しせつの窓口



■□□介護力向上講習会（自立支援介護の実践）

平成 25 年度より取り組んでいます介護力向上講習も今年度で 2 期目です。（2 年間で 1 期です。）石川県内の特別養護老人ホームの 16 施設が取り組んでおります。食事（普通の食事を摂取できるよう支援）・水分（1 日 1,500ml を摂取するように勧めます）・排泄（トイレで排便が出来るように支援）・運動（自分で歩けるように歩行訓練を行います）に挑戦しております。

利用者の自立支援に取り組むことは介護保険法の自立支援に少しでも近づけることにつながると思います。

要介護度の状態が少しでも改善できるように利用者の協力を得ながら実践していきます。



（※介護実習生も参加してもらいながら歩行器を使用しての歩行訓練の状況）

夏の思い出■□□（盆踊りとお祭りの夕べ）



暑い夏があっという間に過ぎ去っていきました。毎年恒例の『盆踊りとお祭りの夕べ』にご参加いただきましてありがとうございました。ボランティアの皆さん（輪島お祭り太鼓の皆さん、御神事太鼓保存会の皆さん、三夜踊り保存会の皆さん、みずばしょうの皆さん、三井駐在所、三井地区防犯協会の皆さん、輪島交通安全推進隊の皆さん、三井消防分団の皆さん、三井地区卓球同好会の皆さん、さとさん、坂田のお店の皆さん）ありがとうございました。

このような地域の皆さんとの交流があってこそ、施設が成り立っております。どうぞこのような活動に多くの方に参加してもらいながら、よい施設づくりにご協力を頂きたいと思っております。



ふるさと■□□（お盆期間の面会の様子）



ご家族の皆さんには毎年お盆帰省のご案内をさせて頂いております。遠方からの息子さん夫婦やお孫さん、ひ孫さんのご面会に利用者の皆さんも嬉しそうにしていました。遠く離れていても家族です。1年に1回しか面会できないかもしれませんが是非来年も利用者の皆さんにお顔を見せて下さい。利用者の皆さん、長生きしてよかったですと思えるでしょう。

ご家族の皆さんの笑顔や健康は、利用者の皆さんの励みになります。

■□□『しせつの窓口』開設（輪島市福祉会の地域支援）

8月1日より、輪島市内のショッピングセンター『ファミィ』内において、『しせつの窓口』を輪島市福祉会が開設いたしました。

『しせつの窓口』は、輪島市福祉会が事務局となって、子育て支援、障害者支援、認知症支援、介護保険制度の利用等の相談を受け付け、輪島市内にある42施設の担当者等が輪島市民の皆さんの相談に応じます。

開設時間は、平日の午前10時から12時、午後1時30分から15時30分までとなっております。

窓口では各施設が取り組んでいる様々な取り組みも紹介しながら、福祉の仕事に興味をもってもらうことにつなげたいと考えております。

ショッピングセンターに開設した理由は、買い物をしに来た方が気軽に輪島市内の施設の状況が把握でき、利用できる福祉施設が充実していることを実感し、安心して地域に生活できることを理解してもらいたいと思っております。また、輪島市に住んで『良かった』を実感してもらいたいと考えております。



■ 〇〇 輪島市高齢者筋力向上トレーニング事業開始 (輪島市委託事業)



8月より本格的に筋力向上トレーニング事業を
デイサービスセンター内で行っております。対象者
は、65歳以上の方で、筋力向上が必要であると輪
島市が認める方です。

トレーニング開始前に、体力測定等により初期評
価を行った上で、対象者の筋力を高め、柔軟性とバ
ランス能力を向上させることを期待できるトレー
ニングプログラムを作成します。トレーニングは、お
おむね3ヶ月程度とし、週2回(月・木曜日の午前
10時から約90分程度)行います。

高齢者向けトレーニング機器を使用し、トレー
ニングを行う一定の期間毎に目標を定め、過度の負担
がかからないように行います。

費用は1回あたり200円と初回のみスポーツ保
険料1,000円が別途負担となります。

希望者は、在宅介護支援センター(26-1910)川
端・池上まで連絡下さい。

寝たきりにならないために、私たちは介護するだけでなく、介護予防にも取り組んでいます。

■ 〇〇 第5期 あての木園改修工事が始まりました

8月18日より、第5期改修工事が始まりました。
今回の工事により、施設内のすべてのトイレの入り
口は引き戸となり、施錠もでき利用者のプライバシ
ー保護ができることとなります。(※以前のトイレは、
車いす利用者の方でも自由にトイレに出入りできる
ようカーテンのみで仕切られており、施錠もできな
いトイレでした。これまでの考え方は、利便性が重
視されたのですが、プライバシーに配慮されていま
せんでした。利用者のプライバシーにも配慮が必要
ですので、平成23年から5年間かけて改修工事を
行いました。

工事期間は12月28日を予定しております。正
面玄関もバリアフリー化を図りますので、**10月1
日から約1ヶ月からは、正面玄関からの出入りがで
きなくなります。**そのため**夜間受付口、又は非常口
からの出入り**となりますので、ご協力をお願いいた
します。

皆様に大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力の程
よろしくお願ひいたします。



(上記の写真は夜間受付口です。)



(上記の写真は正面玄関横非常口です。)

職場内研修 □□□

8月18日(火)・19日(水)の2日にかけて、みんなの保健室わじまの中村氏を迎え食事ケアの基本について研修会を行いました。

食べ物を噛む、飲み込む、食事時における姿勢維持、食事ケアの方法など基本的なケアを食事提供に関わる職員で再確認を行いました。

日頃の自分たちのケアを見直すことができ、自分たちのケアの質を維持するためには第三者の評価も必要と感じました。



防災協力隊と合同研修会 ■■■■

9月6日(日) デイサービスセンターにおいて、あての木園防災協力隊(隊長 橋本勝男氏)の皆さんと一緒に防災研修を行いました。

研修の内容は、施設内の避難経路の確認、非常口の安全確認及び障害物の撤去を防災協力隊員が指導、施設の職員は、車いす利用者に対する車いすの操作介助の方法指導、歩行される方の誘導介助の方法を指導しました。

防災協力隊の皆さんは施設周辺にお住まいの方で、施設に災害があった場合はボランティアとして避難誘導に協力してもらう皆さんです。

お互いに情報交換をしながら、施設の入居者の安全を守っていきたいと思います。



◆輪島市福祉会では職員を募集しております。お問合せ先(あての木園谷口まで) ☎26-1661へ
介護職員(5名)、機能訓練指導員(2名)、看護師及び准看護師(2名)、介護支援専門員(1名)、
調理員補助(2名)、臨時介護職員(3名)、登録ヘルパー(2名)、臨時看護師及び准看護師(2名)